

求む！ 山形県 電気職 採用案内

電気をつくる

プロフェッショナル

専門職公務員



山形県企業局は 本県の豊かな自然を 活かして発電事業を行っています！

えっ！山形県に電気を作る部局があるの？

山形県内において、水力発電、太陽光発電、風力発電合わせて16の発電所を運営しています。最大出力は、97,720kW、年間供給電力量は約4億kWh（一般家庭約12万世帯分）におよび発電した電気は電力会社

社を通して県内に供給され、県民の暮らしや産業を支えています。また、東日本大震災を契機として、再生可能エネルギーを活用した発電の更なる開発に取り組んでいます。

水力発電所

14ヶ所



再生可能
エネルギー

100%



風力発電所

1ヶ所

太陽光発電所

1ヶ所

県営としては 初の風力発電所の建設

酒田市の十里塚海岸に県営初となる風力発電所が完成しました。令和3年4月から稼働しています。



中小水力発電所の 可能性調査と開発

県内に新たな水力発電所を造れないか、若手職員が中心となって現地調査や検討を行っています。



既存発電所の リニューアル

老朽化した古い水力発電所を全面的に改修するリニューアル工事を行っています。



実は、水も作ってます

11市12町に水道用水を 3つの工業地域に工業用水を供給

生活に欠かせない水道水をつくるため、酒田市、米沢市、新庄市にある主要な工業団地に工業用水を提供し、水の供給という面からも県民の暮らしと産業を支えています。また、酒田市、米沢市、新庄市にある主要な工業団地に工業用水を提供し、水の供給という面からも県民の暮らしと産業を支えています。

電気職のお仕事

電気のエキスパートとして
県民の安心・安全な
ライフラインを支える

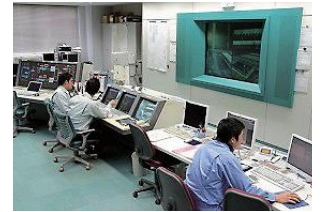
安定した発電は日々の点検から

安定した電気を届けるために、機器などの点検・
工事を行い、事故・故障の未然防止に努めます。



再生可能エネルギーによる 発電を増やすために

自然の恵みを活用するために、水量・風量等を調査して、新
たに発電できる場所を選定し、新たな発電所を建設します。



経営分析や地域社会との コミュニケーション etc

持続的な経営を行うために、経営課題の取組みや情報
の収集・分析、そして地域社会との良好な関係づくりな
ども行ないます。



安全でおいしい水を 送り続けるために

水質や給水量の管理のほか、設備や送水管路の点
検・整備を行います。

最初は誰でも不安です。

でも企業局職員はそんな人を放っておきません！
先輩方を、オレを頼ってください！

仕事に必要な知識、技術をしっかりと

習得することができ、やりがいのある仕事です。
学んだ知識、技術、アイデアを活かして、
一緒に水と電気を守っていきましょう！

村山電気 水道事務所

発電所担当
(技師)

島津 宏武
平成28年度採用



鶴岡電気 水道事務所

浄水場担当
(技師)

石井 亮平
平成29年度採用



仕事内容

山形県内の水力発電所の
運転保守管理を担当してい
ます。私の主な業務は、発
電所の点検作業や機器の
更新工事の設計・工事監
督などを行っています。

オフの過ごし方

職場環境のおかげかイン
ドアからアウトドアにな
り、四季の違いを満喫して
います。同期の仲間たちと
旬のものを食べに行くの
も楽しいです。

仕事内容

私は浄水場の維持管理をし
ています。デスクワークだ
けでなく、自ら機器の点検を
行うので専門知識が身に
つきます。県民のライフライン
を支える大切な仕事です。

前職の経験も活かして

現場作業も多く、作業時は
仲間とのチームワークが必
要不可欠です。前職の経験
から学んだ、コミュニケー
ションを大切にしながら、
仕事に取り組んでいます。

先輩職員のお仕事紹介

転職者も多く
活躍しています

疑問にお答えします! Q&A

Q 仕事は丁寧に教えてもらえますか?

A 先輩職員から点検方法や図面の読み方など丁寧に教えてもらえます。また、採用年数に応じた研修から専門的な内容の研修まで(外部研修の受講も可能です。)充実した研修制度があります。

Q 業務に必要な資格はありますか?

A 採用時に必要な国家資格等はありません。電気主任技術者などの資格は採用後必要に応じて取得します。その際は、取得に必要な受験費用の支援も受けられます。

Q 企業局以外の部局で勤務することはありますか?

A 電気などの知識や技能を活かし、例えば、エネルギー政策を推進する環境エネルギー部で再生可能エネルギー導入の推進に携わったり、空港や病院などの県有施設の電気設備の管理に携わったりするなど、企業局以外の部局でも活躍しています。

Q 休みはとれますか?

A 年次有給休暇、夏季休暇、病気休暇、介護・看護休暇などがあり、仕事と生活のバランスがとれるよう充実した制度となっています。若手職員(35歳以下)の年次有給休暇の平均取得日数は、年間10~15日程度となっており計画的に取得して趣味や旅行などに利用されています。

Q 主な勤務場所はどこですか?

A 県庁内と5つの事務所(西川町、金山町、米沢市、鶴岡市、酒田市)が主な勤務場所になります。公舎(家電付き)が充実しているので転勤等があっても心配ありません。

山形県職員(電気職)採用試験情報

採用試験のスケジュール(※必ずWEB等で最新情報をご確認ください)

受験案内配布	受験申込	第1次試験	第2次試験	最終合格発表
5月上旬	5月上旬~5月下旬	6月下旬	7月上旬~7月下旬	8月中旬

受験案内の入手方法

■ ホームページから入手する場合

山形県職員採用案内ホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/930001/saiyosikentop.html>

山形県職員採用 検索



■ 直接受け取る場合

次の配布場所で受け取ることができます。

県庁、各総合支庁、山形県東京事務所、大阪事務所、名古屋事務所

詳しくは WEB 等をご覧ください

上記の内容は、変更されることがあります。必ずホームページ等で最新情報をご確認ください。

■ 山形県電気職採用案内のページ

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kigyo/500001/denkisaiyo.html>



■ 山形県企業局公式 Twitter

<https://twitter.com/ykigyokyoku>



お問い合わせ先

山形県企業局総務企画課

〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号(県庁14階)
職員担当 TEL 023-630-2751(直通)

山形県人事委員会事務局

〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号(県庁15階)
TEL 023-630-2782(直通)